



弁論テーマ

私が感じる日本

日本語  
で行う

第15回国際文化交流シンポジウム特別行事『相互理解の重要性』

# 国際弁論大会

INTERNATIONAL CULTURAL EXCHANGE SYMPOSIUM

## 弁論動画募集中

受付期間 2023年9月1日(金)～11月30日(木)

公開日時 2024年2月11日(日)13時～

公開場所 当財団 Youtube チャンネル上で開催 視聴無料

<https://www.youtube.com/channel/UCIRFhxvUezYjLUxBPcXFRg>



演目 第1部 基調講演 山本亨輔 (筑波大学 助教)

第2部 弁論大会

金賞  
5名  
(各千名)

銀賞  
3名  
(各千名)

銅賞  
1名  
(各千名)

主催  公益財団法人 国際文化交流事業財団 <https://www.jicef.or.jp>

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 2-15-5-207

E-mail: [ismc@jicef.or.jp](mailto:ismc@jicef.or.jp)

TEL : 03-3467-7316 FAX : 03-3467-7317

後援 渋谷区・(一社) 人間性復活運動本部・(株) 世論時報社

## 開催の趣旨

当財団では、我が国と、諸外国との文化活動の交流を図り、相互理解と友好親善の増進に寄与するため、研究者・芸術家等の派遣及び招聘事業や、講演会・シンポジウム等の開催、機関誌・その他の出版物の刊行などの事業を行っております。

私共は、様々な事業を通して、国家・民族間の相互理解と、互いに助け合おうとする利他の心を、一人ひとりが普段の生活の中で持つことが大切であると感じております。

近年、日本と諸外国との交流も活発になってきており、今後もそういった動きはますます加速していくと考えます。

そこで、世界の国々の人が普段考えていることや感じていることを自由に発表してもらうことで、国際文化交流の推進に役立つことを願い、このシンポジウムを企画致しました。

## 基調講演

### 山本亨輔（やまもと きょうすけ）

筑波大学助教、国際文化交流事業財団理事。

1983年生、2003年京都大学工学部に入学、2012年博士(工学)を取得し、同年より筑波大学システム情報系助教を務める。主に道路橋の点検技術に関する研究・開発に携わりながら、土木分野の地位回復を目指している。最近は、YouTubeに授業動画を投稿している。2012年よりジョモ・ケニヤッタ農工大学(ナイロビ)にて、また2018年よりルワンダ大学(キガリ)にて定期的に土木工学に関するワークショップを実施してきた。

## 募集要項

### 1. 演題および制限時間

- 「私を感じる日本」が演題です。ただし伝道、宣伝に類するものは不可とする。
- 動画編集を行わないこと、また未発表の作品に限る。
- 動画の時間は長くても6分以内にする。

### 2. 応募資格

- 母国語が日本語以外であること。
- 当日の年齢が満15歳以上であること。

### 3. 応募方法および応募締め切り

応募期間：2023年9月1日～2023年11月30日

下記内容を当財団アドレスまでご送付ください。

Mail address: ismc@jiccf.or.jp

- 所定の申込用紙を当財団HPよりダウンロードし記入
- 本人の顔写真データ(ファイル形式はpngまたはjpeg)
- スピーチの動画
  - ※スピーチ動画についての注意事項
  - ア)日本語で氏名および演題を言ってから、スピーチを始める。
  - イ)スピーチ内容は1動画ファイルでまとめる。
  - ウ)スマホ/PCなどで録画したファイルをメールに添付する。もしくは、「ギガファイル便」または「データ便」などのファイル転送システムを使い、URLとパスワードをメールに記載すること。
  - エ)必ず本人の上半身をそのまま撮影した動画であること。
  - オ)動画の時間は長くても6分以内にする。
- スピーチの原稿(Word/PDF/Excel)

### 4. 今後の流れ

- 予選通過者の弁論動画は2024年2月11日13時に、当財団Youtubeチャンネル上で実施されるシンポジウム内で発表されます。下記URLから是非ご視聴ください。  
<https://www.youtube.com/channel/UCLRFxhvuUezYjLUxBPcXFRg>

### 5. 賞品について

- ギフト券を贈呈  
金賞5万円相当、銀賞3万円相当、銅賞1万円相当

### 6. その他

- 採点基準について  
論旨の分かりやすさ、具体性、説得力、発音、表現力を評価点として、合計得点より順位を決定します。
- 著作権について  
スピーチの著作権はすべて公益財団法人国際文化交流事業財団に帰属されます。  
※なお、出場者全員のスピーチが放送されるとは限りません。また、スピーチが編集される場合もありますので、予めご了承ください。
- 広報での使用に関して  
本戦の出場者の氏名、国籍、写真は大会のプログラム、Web上の動画、宣伝用の広告にて公表する場合がありますので予めご了承ください。
- 個人情報の取り扱いについて  
応募者ならびに出場者の方々の個人情報は「国際文化交流シンポジウム日本語で行う国際弁論大会」の実施目的のために使用します。主催者、後援協賛団体以外の第三者に許可なしに個人情報を渡すことはありません。

大会に関する  
問い合わせ先

公益財団法人 国際文化交流事業財団  
TEL: 03-3467-7316 FAX: 03-3467-7317  
E-mail: ismc@jiccf.or.jp HP: <https://www.jiccf.or.jp>